



2025年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月7日
東上場会社名 富士製薬工業株式会社
コード番号 4554

上場取引所

URL <https://www.fujiipharma.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 森田 周平

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員

(氏名) 三橋 厚弥

(TEL) 03-3556-3344

経営企画部長

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第3四半期の連結業績(2024年10月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第3四半期	36,954	11.5	3,367	52.0	3,157	6.4	1,830	△62.7
2024年9月期第3四半期	33,155	12.5	2,215	△7.8	2,967	8.3	4,910	147.7

(注) 包括利益 2025年9月期第3四半期 823百万円(△82.6%) 2024年9月期第3四半期 4,729百万円(△14.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期第3四半期	75.07	—
2024年9月期第3四半期	201.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年9月期第3四半期	93,509	45,527	48.7
2024年9月期	90,000	45,563	50.6

(参考) 自己資本 2025年9月期第3四半期 45,514百万円 2024年9月期 45,549百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	20.00	—	22.50	42.50
2025年9月期	—	20.00	—	—	—
2025年9月期(予想)	—	—	—	25.50	45.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年9月期の連結業績予想(2024年10月1日～2025年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	53,360	15.7	4,850	25.0	4,680	5.3	3,380	△45.0

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 - ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年9月期3Q	24,863,600株	2024年9月期	24,753,800株
② 期末自己株式数	2025年9月期3Q	435,818株	2024年9月期	441,525株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年9月期3Q	24,388,691株	2024年9月期3Q	24,309,984株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関する事項については〔添付資料〕P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 研究開発活動	2
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(第3四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(第3四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、不安定な世界情勢が続く原材料価格やエネルギー価格が高騰するなか円安傾向が続きました。

医療用医薬品業界におきましては、社会保障費の増加に伴う薬価抑制は続くなか、毎年薬価改定が実施されるなどその事業環境はますます厳しくなっております。当社製品につきましては、不採算品再算定による一部製品における薬価引上げの影響により、薬価改定率は全体でマイナス1.1%に留まりました。

このような状況のもと、富士製薬工業グループが経営理念である「成長」と「貢献」のサイクルをより一層循環させ、将来にわたって価値を生み出し続ける姿として、「長期ビジョン2035」を策定し、長期ビジョン2035を実現するために、これからの5年間で、「女性医療での貢献拡大」「バイオシミラー事業による貢献拡大」「グローバルCMO事業による収益貢献」「次の成長ドライバーの仕込み・見極め」の4つの成長戦略とそれを支える経営基盤の強化として「人財の強化」「組織機能の高度化」「デジタルの推進」の3つの施策を中期経営計画として進めております。

当第3四半期連結累計期間の売上高は36,954百万円(前年同期比11.5%増)となりました。

「女性医療」は、順調に推移し、その主なものは2024年12月に販売を開始した新薬の月経困難症治療薬アリッサ配合錠、エフメノカプセル100mg、ファボワール錠です。「バイオシミラー」は、2024年5月に販売を開始した乾癬治療薬ウステキヌマブBS皮下注45mg「F」の注力するとともに、2024年9月に1製品、10月に2製品を新たに製造販売承認申請し、さらなるバイオシミラー事業拡大に向け歩みを進めております。「グローバルCMO」は、計画通り進捗しております。その他の領域としましては、主に2024年7月以降田辺三菱製薬から承継した3製品と前期に販売を開始したジェネリック3製品の伸長が貢献しました。

利益面については、売上高の増加に加え、販管費として人件費や減価償却費などが増加した一方、研究開発費は前第3四半期連結累計期間に計上した新製品の契約一時金等が当第3四半期連結累計期間には発生しなかったことにより営業利益は3,367百万円(同52.0%増)となりました。また、前第3四半期連結累計期間に計上したデリバティブ評価益が当第3四半期連結累計期間には発生しなかったことにより経常利益は3,157百万円(同6.4%増)となり、前第3四半期連結累計期間の投資有価証券の売却等による一過性の利益がなかったことから親会社株主に帰属する四半期純利益は1,830百万円(同62.7%減)となりました。

なお、当社グループは、医薬品事業の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産額は93,509百万円となり、前連結会計年度末比3,509百万円の増加、純資産は45,527百万円と前連結会計年度末に比べ35百万円の減少となり、自己資本比率は48.7%となりました。

(資 産)

資産の部においては、流動資産については、棚卸資産が増加したこと等により6,435百万円の増加、固定資産については、投資有価証券の時価評価による減少等により2,926百万円減少しております。

(負 債)

負債の部においては、流動負債については、1年内返済予定の長期借入金の減少等により3,899百万円減少しております。固定負債については長期借入金が増加したこと等により7,443百万円増加しております。

(純資産)

純資産の部においては、その他有価証券評価差額金の減少等により、35百万円減少しております。

(3) 研究開発活動

当第3四半期連結累計期間における研究開発費の総額は、2,110百万円であります。なお、当第3四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年11月12日に公表した計画に対して、2025年9月期の連結業績予想は変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(追加情報)

(役員向け株式交付信託について)

当社は、中長期的な業績向上と企業価値増大への貢献意欲を高めることを目的として、当社の取締役(代表取締役会長および社外取締役を除きます。)及び執行役員(株式交付規程に定める受益者要件を満たす者)を対象とした業績連動型株式報酬制度「役員向け株式交付信託」を導入しております。当該信託契約に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 2015年3月26日)に準じて、総額法を適用しております。

(1) 取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として設定した信託を通じて当社株式(当社普通株式。以下同じ)を取得し、取締役等に対して、当社取締役会が定める役員等株式交付規程に従って、その役位及び業績に応じて付与されるポイントに基づき、信託を通じて当社株式及び金銭を毎年交付する株式報酬制度であります。取締役会は、役員等株式交付規程に従い、毎年12月にポイント算定の基礎となる金額を決議し、それに応じた株式を、翌年11月に交付いたします。

(2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く)により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度57百万円、45,954株、当第3四半期連結会計期間50百万円、40,222株であります。

(表示方法の変更)

(四半期連結損益計算書関係)

前四半期連結累計期間において、営業外収益の「その他」に含めておりました「助成金収入」及び「受取保険金」の重要性が増したため、当四半期連結累計期間より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組み替えを行っております。

この結果、前四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、営業外収益の「その他」に表示していた69百万円と7百万円は、「助成金収入」69百万円及び「受取保険金」7百万円として組み替えております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,585	6,914
受取手形	3,275	3,070
売掛金	15,151	13,880
商品及び製品	5,381	6,993
仕掛品	3,617	4,215
原材料及び貯蔵品	9,007	12,270
前渡金	109	138
未収入金	453	466
その他	887	955
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	42,468	48,904
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,014	9,612
機械装置及び運搬具（純額）	2,849	3,578
土地	1,270	1,283
リース資産（純額）	5,351	4,436
建設仮勘定	658	733
その他（純額）	767	767
有形固定資産合計	20,911	20,413
無形固定資産		
のれん	88	—
販売権	11,627	11,008
その他	728	712
無形固定資産合計	12,444	11,721
投資その他の資産		
投資有価証券	7,092	5,516
長期前渡金	4,191	3,720
繰延税金資産	1,139	1,579
その他	1,752	1,654
投資その他の資産合計	14,175	12,471
固定資産合計	47,531	44,605
資産合計	90,000	93,509

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,140	7,306
短期借入金	15,300	15,300
1年内償還予定の社債	600	700
1年内返済予定の長期借入金	6,500	1,413
リース債務	569	557
未払法人税等	1,567	228
賞与引当金	551	640
役員賞与引当金	9	8
その他	6,559	5,743
流動負債合計	35,797	31,898
固定負債		
社債	1,500	1,800
長期借入金	83	7,527
リース債務	4,702	4,289
退職給付に係る負債	2,130	2,257
その他	223	208
固定負債合計	8,639	16,083
負債合計	44,437	47,981
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,799	3,885
資本剰余金	4,406	4,492
利益剰余金	34,256	35,049
自己株式	△505	△498
株主資本合計	41,956	42,928
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	885	△207
繰延ヘッジ損益	10	18
為替換算調整勘定	2,665	2,729
退職給付に係る調整累計額	32	44
その他の包括利益累計額合計	3,592	2,585
新株予約権	10	10
非支配株主持分	3	3
純資産合計	45,563	45,527
負債純資産合計	90,000	93,509

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
売上高	33,155	36,954
売上原価	20,642	22,202
売上総利益	12,512	14,752
販売費及び一般管理費	10,296	11,385
営業利益	2,215	3,367
営業外収益		
受取利息	3	7
為替差益	29	—
受取保険金	7	42
助成金収入	69	69
デリバティブ評価益	765	—
その他	30	17
営業外収益合計	905	135
営業外費用		
支払利息	137	237
為替差損	—	0
デリバティブ評価損	—	72
その他	15	35
営業外費用合計	153	345
経常利益	2,967	3,157
特別利益		
投資有価証券売却益	3,118	—
寄付金収入	835	—
特別利益合計	3,953	—
特別損失		
減損損失	—	394
固定資産圧縮損	60	60
災害による損失	40	3
特別損失合計	101	458
税金等調整前四半期純利益	6,819	2,699
法人税、住民税及び事業税	1,743	556
法人税等調整額	166	33
法人税等の更正、決定等による納付税額	—	278
法人税等合計	1,909	868
四半期純利益	4,910	1,830
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,910	1,830

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	4,910	1,830
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△776	△1,092
繰延ヘッジ損益	41	8
為替換算調整勘定	559	64
退職給付に係る調整額	△5	12
その他の包括利益合計	△180	△1,007
四半期包括利益	4,729	823
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,729	823
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループ(当社及び連結子会社)は、医薬品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	2,442百万円	2,866百万円
のれんの償却額	252	90

(重要な後発事象)

該当事項はありません。